



2023年4月27日

各位

会社名 **株式会社 マキタ**
 代表者名 取締役社長 後藤 宗利
 (コード:6586、東証プライム市場・名証プレミアム市場)
 問合せ先 取締役執行役員管理本部長 大津 行弘
 (TEL 0566-97-1717)

利益分配に関する基本方針の変更及び剰余金の配当に関するお知らせ

1.利益分配に関する基本方針の変更

当社はこれまで、年間配当金 10 円を下限とし、連結配当性向 30%以上(ただし特殊要因がある場合には、これを加減算した調整後の基本的1株当たり当期利益を基に配当額を決定)とすることを利益分配の基本方針としておりましたが、株主還元強化の観点からこれを見直し、2023年3月期から、年間配当金 20 円を下限とし、総還元性向(※)35%以上(ただし特殊要因がある場合にはこれを考慮)とすることといたしました。このうち自己株式の取得については、機動的な資本政策の遂行と資本効率の向上を通じた株主利益の増加を図るため、株価水準やフリー・キャッシュ・フロー等を考慮した上で検討してまいります。

$$\text{※総還元性向} = \frac{\text{1株当たり年間配当金} + (\text{期中自己株式取得総額} \div \text{期中平均株式数})}{\text{基本的1株当たり当期利益(特殊要因控除後)}} \times 100$$

内部留保資金については、いかなる経営環境の変化にも耐えられる財務体質を維持しながら、今後ますます重要性を増す環境対応への投資やグローバルな事業展開のために活用する所存です。

2. 配当の内容

上記の方針に則り、当社は、本日開催の取締役会において、2023年3月31日を基準日とする剰余金の配当の予定額を下記の通り決議いたしました。

なお、本件は2023年6月28日開催予定の当社第111回定時株主総会に付議する予定です。

記

	決定額	直近の配当予想	前期実績 (2022年3月期)
基準日	2023年3月31日	同左	2022年3月31日
1株当たり 配当金	11円00銭	—	62円00銭
配当金の総額	2,987百万円	—	16,835百万円
効力発生日	2023年6月29日 (予定)	—	2022年6月29日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(参考)年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金(円)		
	中間期末	期末	年間
当期実績	10円00銭	11円00銭	21円00銭
過去の実績(2022年3月期)	10円00銭	62円00銭	72円00銭

以上